

都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会岩手県代表選考会について

令和6年3月 一部改訂

<選考方法>

1. 第1次選考（兼 県中学校新人ソフトテニス大会）

参加者 健中学校新人ソフトテニス大会個人戦に出場した64ペア（男女別）

選考 県中学校新人ソフトテニス大会個人戦の結果から上位12ペア（男女別）を選出する

2. 第2次選考（兼 県中学校インドアソフトテニス大会個人戦（12月上旬））

参加者 第1次選考の上位12ペア＝24人（男女別）に県連盟・県中体連強化スタッフが県新人大会及び岩手カップの結果から推薦する4ペア＝8人（男女別）を加えた計16ペア＝32人

選考 県連盟・県中体連強化スタッフがインドア大会の試合内容から12ペア＝24人（男女別）を選出する（下記 ※1と※2を含む）

※1 この大会での男女優勝ペアは都道府県代表選手に決定する。

※2 日本連盟主催の競技者育成プログラム（Step-3）に出場した選手

3. 第3次選考（兼 江刺練習会（12月下旬））

参加者 2次選考で選出した12ペア＝24人（男女別）

選考 県連盟・県中体連強化スタッフが練習会及びテニス等に関する面接の結果6ペア＝12人（男女別）を強化指定選手として岩手県ソフトテニス連盟に上申し、会長の承認を得る

4. 最終選考会（兼 四県対抗ソフトテニス大会（1月中旬））

参加者 3次選考会で選出された強化指定選手6ペア＝12人（男女別）

選考 県連盟・県中体連強化スタッフが四県対抗ソフトテニス大会の試合内容やこれまでの選考結果を総合的に判断し、都道府県岩手県代表の強化指定選手A4ペア＝8人（男女別）とそれ以外の強化指定選手B2ペア＝4人（男女別）を選出する

小学連の全国大会選手選考について

小学生の全国大会は以下の2大会です。

① 3月末の学年別大会（個人）

② 7月末の選手権大会（個人・団体）

① については前年の9月に県内予選を開催、4年生以下、5年生（ダブルス）のベスト4、6年生（シングルス）の1、2位が全国大会出場の権利を得ることとなります。

② については5月に県内予選を開催、上位4ペアが出場権を得ることとなります。

尚、県内予選はベスト8で4ペア2リーグ戦を行い、上位2ペアが出場権を得るようにしております（順位決定も行います）。

小学連では全国大会における選考はなく、全てが予選の結果に基づいて選手が決定しております。

令和6年3月10日